

祝 第20回 記念

今津人形芝居公演

2016年

10月16日(日) 12時30分 開場
13時30分 開演

入場無料
雨天決行

西部地域交流センター「さいとぴあ」

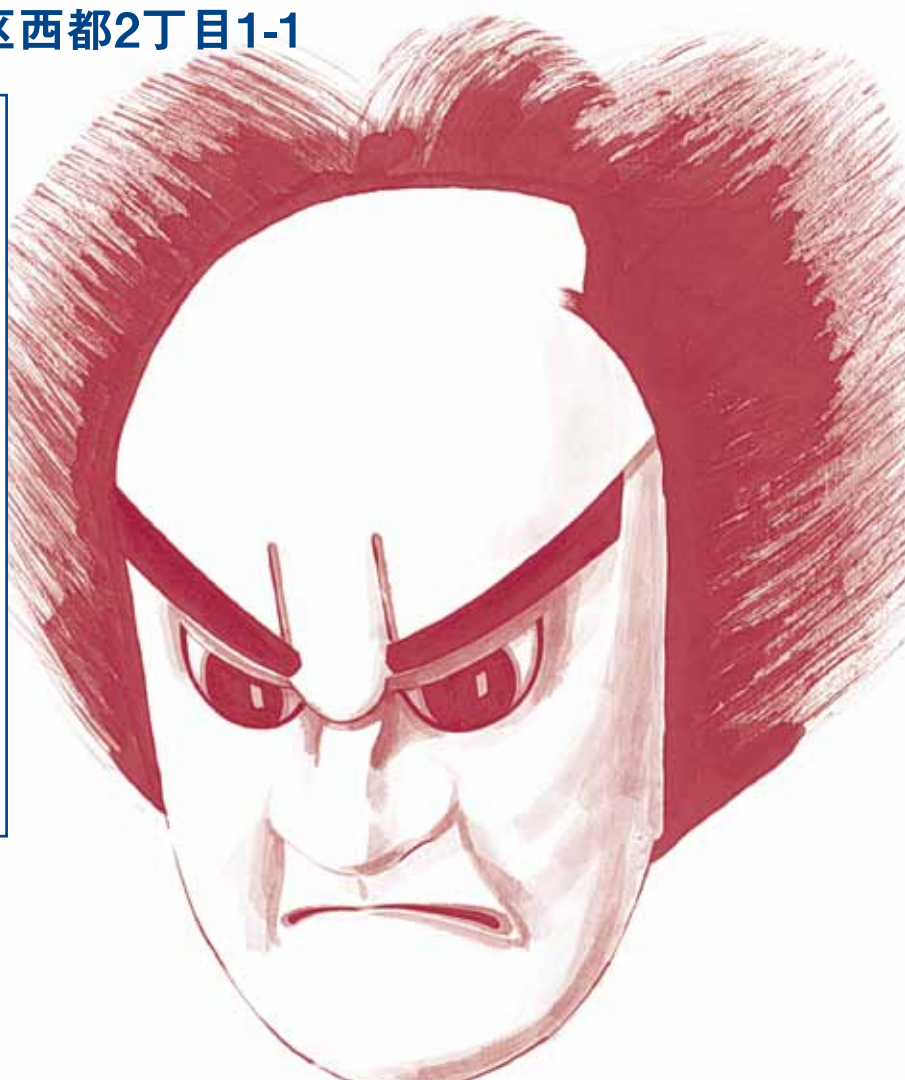
西区西都2丁目1-1

絵本太功記

十段目
恵比須座

傾城阿波鳴門

巡礼歌の段
今津小学校三年生



伊達娘恋緋鹿子

八百屋お七
恵比須座

寿式三番叟

恵比須座

協賛／福岡市西区地域活動参加啓発事業

主催／今津人形芝居公演実行委員会

(今津人形芝居保存会・今津人形芝居後援会・今津人形芝居後継者育成会)

後援／福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会・福岡市西区役所・
西区西部六校区自治協議会会長会・西区まるごと博物館・
今津校区自治協議会(校区諸団体を含む)・JA福岡市今津支店

お問い合わせ 今津人形芝居公演実行委員会 (今津公民館内 ☎092-806-2021)

■実行委員長 入江 種文 (福岡市西区今津1653-2)

今津人形芝居の歩み(一端)

★今津小学校創立百周年記念誌より



★第一回公演

(1997年9月1日、登志宮境内における公演会場)



★第18回公演

(2014年10月19日、サイトピアで演じる保存会、小学三年生)



★第19回公演で演じる浄瑠璃組と街頭ポスター



お待ちしております!

おかげさまで今津人形芝居が20回目の公演を迎えることとなりました。これは今まで皆様方からの温かい応援を頂いたからにはほかなりません。衷心より感謝申し上げます。

文楽が2003年にユネスコの世界無形文化遺産に登録され、国内だけでなく世界中からも注目されています。この文楽(人形浄瑠璃)に縁を持つ今津人形芝居は、弘化年間(1844~1848)「大原操り」として産声を上げました。以後、様々な曲折を経ながら170年の歴史を有しています。

また、福岡市の台所としての役割を担ってきた今津において培われてきたこの文化は、地域の振興においても存分の価値を見出すことができます。

中でもこの文化の継承発展に力を注いできた保存会をはじめ地域関係者の頑張り、教育活動の一環として指導に携わってこられた今津小学校の先生方や当該三年生保護者の方々の熱意には頭が下がる思いです。

今年は、定期公演としては20回目、小学校で総合学習として人形芝居に取り組んで10年目という記念すべき公演となります。

多くの皆様方にご鑑賞いただき、地域振興の一つとして励ましていただきたいと思います。



第19回公演で演じる浄瑠璃組



今津人形芝居第20回記念公演実行委員会

実行委員長(後継者育成会会長)	入江	種文
今津人形芝居保存会代表	中村	隆暢
今津小学校校長	松尾	友子
今津人形芝居後援会会長	木下	隆明